



小学校 4年 ()組 ()番 名前()

4年生でみにつけておいてほしい力とすがた

学校教育目標や育成したい資質・能力を踏まえ、4年生の目指す姿を配付前に教職員が記入しましょう。4年生がイメージできるような具体的な姿で示すことがポイントです。配付時に

4年生が終わったときこんな自分になりたい！

今年度末の自己の目指す姿を児童自身に設定させます。「〇〇の場面で〇〇ができるようになる。」といった具体的な姿や態度で設定させてください。

好きなこと・今夢中になっていること

児童が自分自身が好きなこと、今夢中になっていることを自由に書く欄です。好きなことや夢中になっていることは、将来の希望や夢をもつことにつながります。

また、好きなこと、今夢中になっていることを考えることは、「広島県の15歳の生徒に身につけておいてもらいたい力」である「自己を認識する力」にもつながります。児童が書いたことを肯定的に受けとめ、認め励ます声掛けをお願いします。



1学期

1学期が終わったときこんな自分になりたい

今年度末の自己の目指す姿を踏まえて、自らの目指す姿を設定させてください。目指す姿が書けない児童は、頑張ることを書かせてもよいです。

1学きの自分をふりかえりましょう

(学しゅうめん)

これまでの授業や学校行事の記録、上記の「なりたい」姿などを基に記入させます。「できた・できていない」だけでなく、できるようになるために行動した自分にも気付かせることが何よりも大切です。できるようになっていなくても、そこに向けて力を注いだことがあることを伝え、「〇〇を続けた」など児童の努力を自覚できるようにし、頑張り続けていることとして、肯定的に捉えることができるよう支援をしましょう。

(おうちや地いきで)

(学校行じ)

先生からのメッセージ

先生や家の人から児童の頑張りやできるようになったことなど、気付いたことを積極的に伝えることで、児童が自らのよさや可能性を見いだしたり、自己肯定感を高めたりすることにつながります。十分に振り返りが書けなかった児童に対

2学期

2学期が終わったときこんな自分になりたい

前の学期と内容が同じになる児童もいます。頑張り続けていることとして認め、無理に変更させることがないようにしましょう。

2学きの自分をふりかえりましょう

(学しゅうめん)

(生活: そうじの時間, かかり活どうなど)

(おうちや地いきで)

(学校行じ)

先生からのメッセージ

3学期

3学期が終わったときこんな自分になりたい

3学きの自分をふりかえりましょう

(学しゅうめん)

(生活: そうじの時間, かかり活どうなど)

(おうちや地いきで)

(学校行じ)

1年間をおえて、先生からのメッセージ

1年間をふり返って

この1年でせい長したと思うこと

どんな些細なことでもよいです。自分の成長に気付かせてください。これまでの学年と比較し、自分の成長を振り返ることで、この1年間の成長を実感させることも考えられます。

自分のよいところや、とく意なこと

友達同士で、お互いに頑張っていたところや良かったところを語り合う活動を取り入れることも考えられます。

こんな5年生、高学年になりたい

5年生で新たに始まることや、なりたい5年生像などについて、話し合うことなどにより、新しい学年に向かって、希望をもたせるようにします。学級活動等で意見交流することも良いアイデアです。

お家の人などからのメッセージ